



CARTOを活用した事例紹介

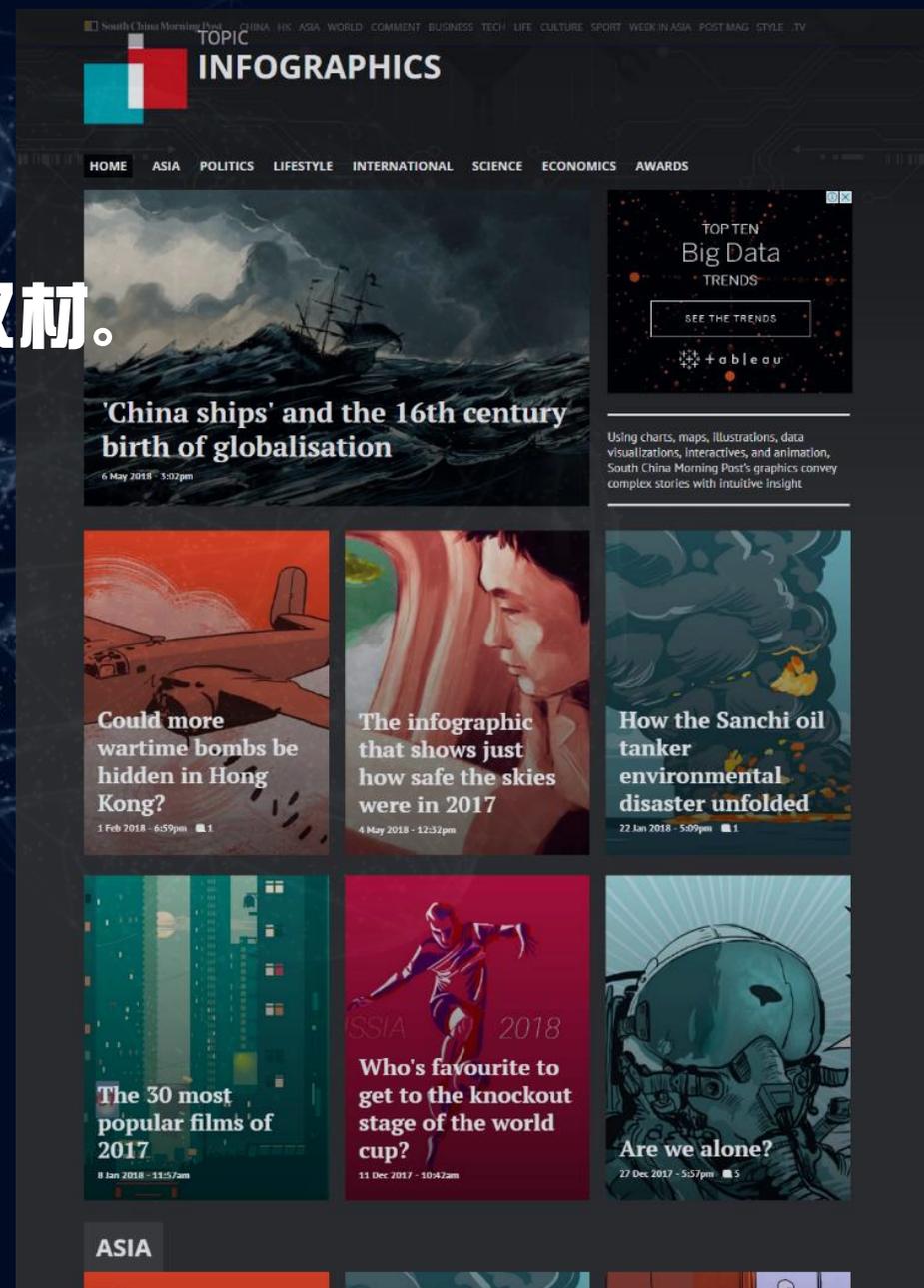
NHK報道局 ネットワーク報道部
テクニカルディレクター
斉藤 一成
saitou.k-fk@nhk.or.jp

今年、**CARTO**を導入しました

きっかけ：
昨年9月末、
香港**SCMP**(South China Morning Post)を取材。

地図を活用した **グラフィック表現**には、
CARTOを活用してデータを分析し
ニュース記事を多く掲載している、
と説明を受ける。

<http://www.scmp.com/infographics>

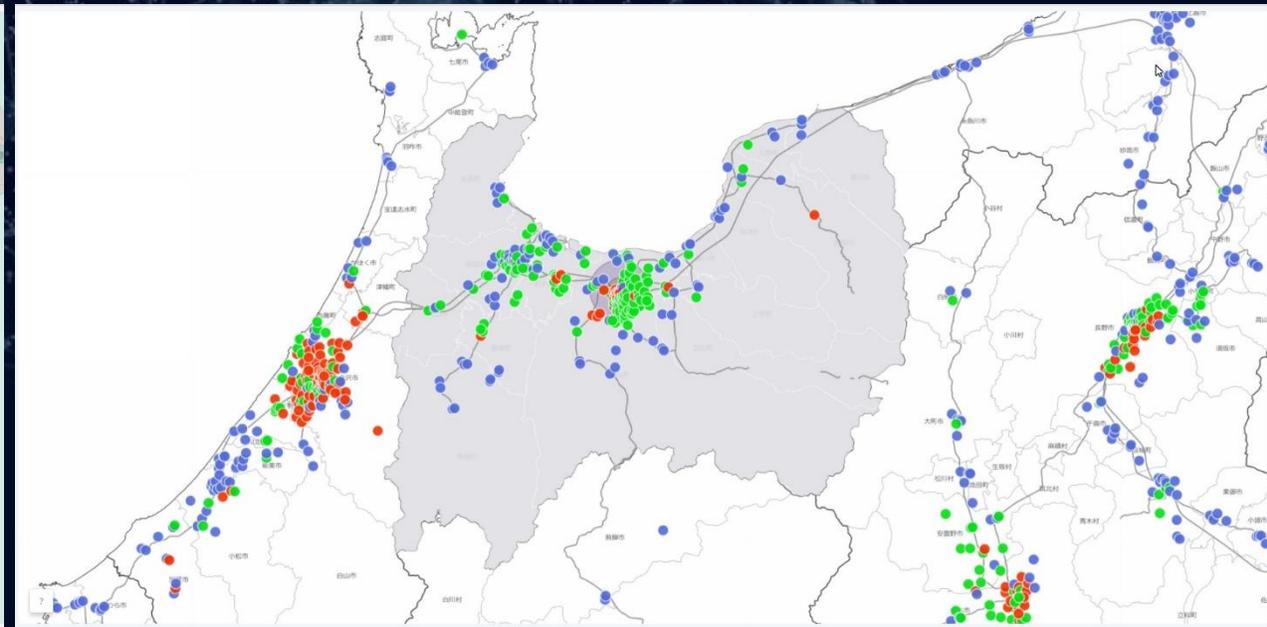
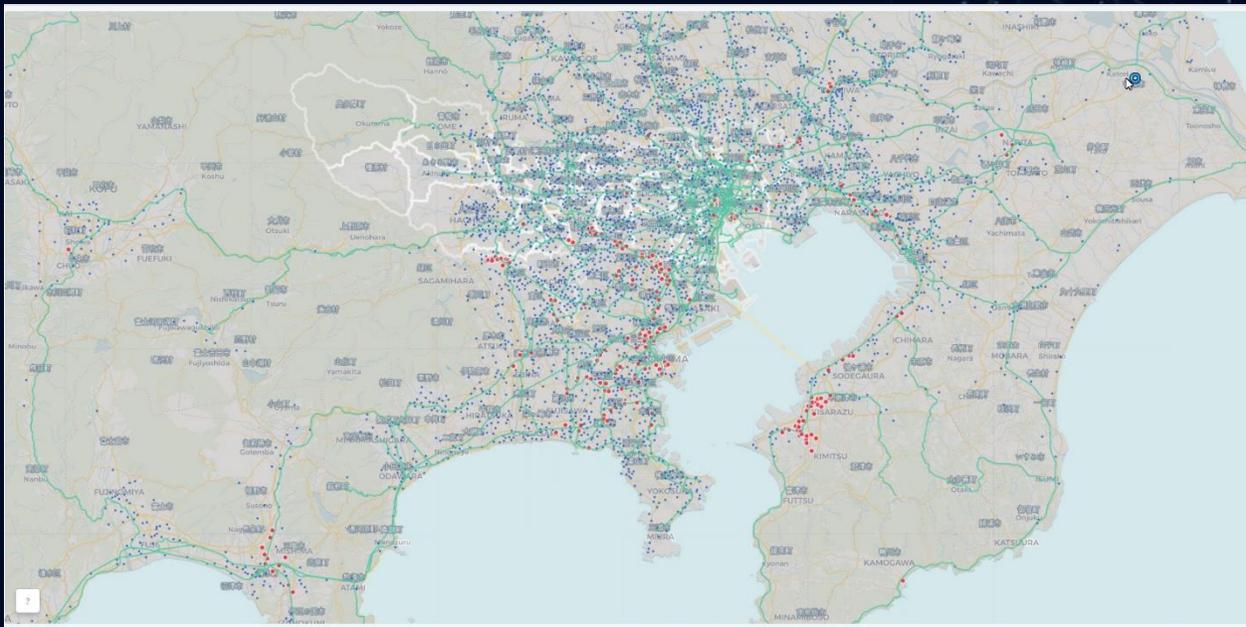


事例紹介 1 : 地価公示データの可視化

- CARTOで事前に分析
 - 過去データとのマージ
 - 他データとのマッシュアップ

リーマン時より上昇している地点を分析

昨年より上昇している地点を分析



• 関東の沿線 と マッシュアップ

• 地方の沿線 と マッシュアップ
• 駅からの 同心円で 比較

事例紹介2：ドライブレコーダデータの可視化

■活用データ

- ・日本ユニシス様 から ご提供
- ・全国 約70万件のデータ
(ヒヤリハット)

■分析／メディア

- ・首都圏の 危険地点を 分析
- ・分析地点を ロケし、取材 (WEB共有)
- ・ドラレコ動画とともに 番組で活用

■スケジュール

- ・1 か月前
分析開始
- ・2 - 3 週間前
取材、ロケ
- ・4/20 番組OR

NHK「首都圏情報 ネットドリ！」4/20(金)OR



※CARTO活用部分のみ抜粋

事例紹介2：ドライブレコーダデータの可視化

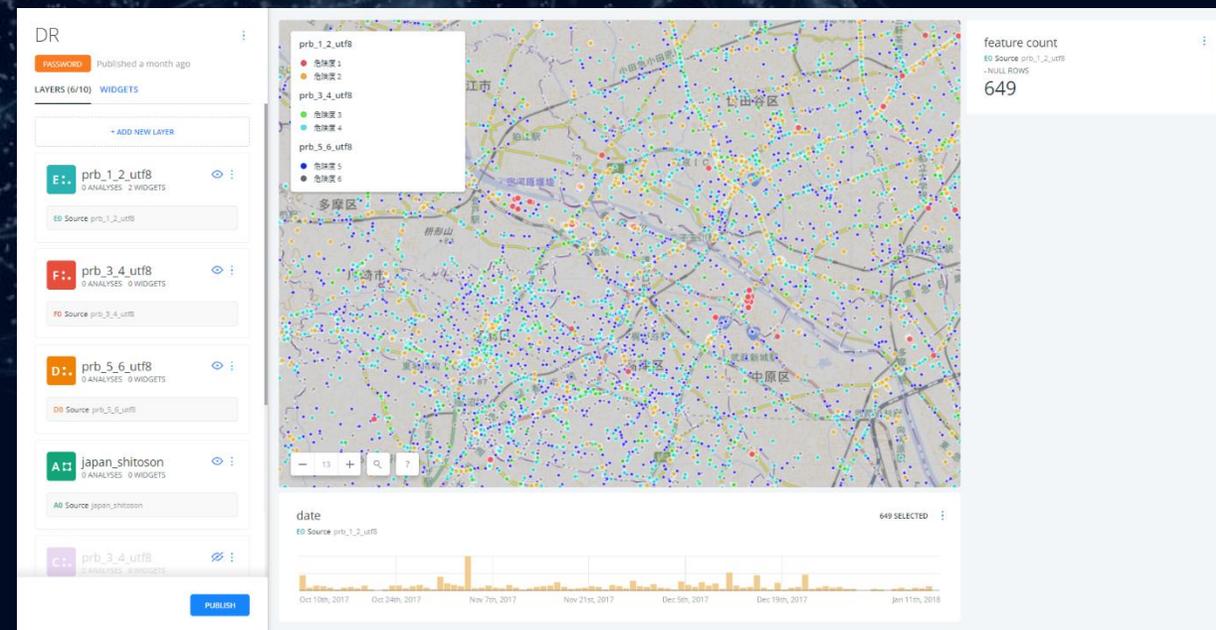
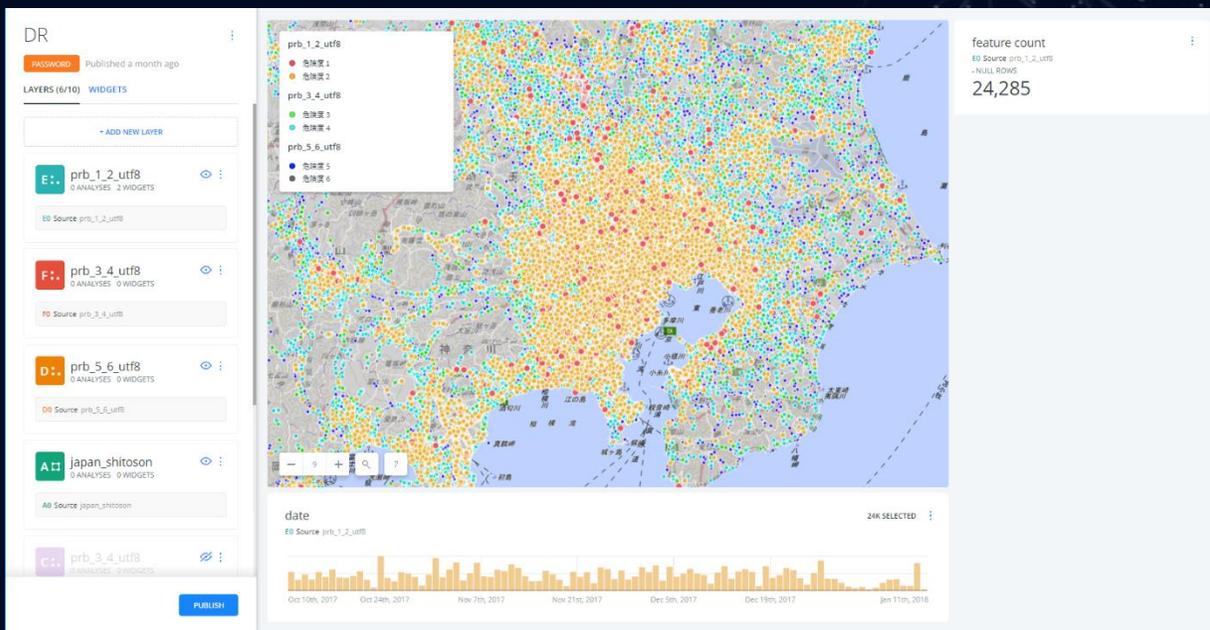
・ CARTOで分析

- ・ 危険度に応じてランク分け
- ・ 時間帯、地域に応じたデータ数

データ提供：日本ユニシス様

全地点をプロットし危険度に応じて分析

特定地域、特定路線の分析



・ 至る所に危険が潜んでいる

- ・ なぜヒヤリハットが多く発生するのか
- ・ なぜヒヤリハットが長く続くのか